

資 料 提 供	
平成26年6月2日	
担 当 課 (担当者)	西部総合事務所福祉保健局(米子保健所) 健康支援課 (岩田・坂口)
電 話	0859-31-9317

保育園における感染性胃腸炎の集団発生

1 経 緯

6月2日(月)米子市内の保育園から西部総合事務所福祉保健局に「多数の園児に嘔吐等の症状が発生しており、有症状者の一部からロタウイルス及びノロウイルスが検出されている。」との報告があった。

2 患者発生状況(6月2日(月)午後5時現在)

区 分	在籍者数	累計患者数	現有症状者
園 児	140名	15名	13名
職 員	33名	0名	0名

施 設 名：社会福祉法人米子福祉会 福米保育園(米子市西福原8丁目2-10)

代表者名：園長 阿部 典子(あべ のりこ)

主な症状：嘔吐、下痢(重症者なし)

発 症 日：初発は、5月26日(月)から

(注) 集団発生とは、同一施設で1週間以内に10名以上もしくは全利用者の半数以上の患者が発生した場合をいう。

※患者のプライバシー保護の観点から、当該施設への取材には御配慮ください。

3 今後の対応

- (1) 施設及び家庭での二次感染防止対策の徹底の指導
- (2) 園児及び職員の健康調査の継続

<感染性胃腸炎(5類感染症)>

- 感染性胃腸炎とは、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢などの胃腸症状を主とする感染症です。
- 原因としては、細菌性のものとウイルス性のものがあり、ウイルス性のもののうち、ノロウイルス及びロタウイルスが代表的なものです。
- 鳥取県感染症流行情報第21週(5月19日～5月25日)によると、東部及び西部地区で患者報告数が増加し、西部地区で流行している。

<各施設における予防対策>

- 下痢、嘔吐、腹痛などの症状があった場合は、早めに医療機関を受診すること。
- 施設利用者等に用便後、調理前後、食事前の手洗いの励行を徹底すること。
- 下痢便や嘔吐物の処理をする場合は、使い捨て手袋を使用するとともに、手洗い、十分な消毒を行うこと。
- 手すり、ドアノブ、汚染衣服等の消毒を行うこと。
- 施設内で予防対策を確認し、正しい知識を普及すること。

※この資料は、米子市政記者クラブにも提供しています。